

## 第15回 科学体験フェスティバル in 徳島

平成23年8月6日(土)、7日(日)に徳島大学工学キャンパスにて、第15回科学体験フェスティバルが開催されました。



AWAサポートセンターでは、『電子レンジで押し花を作ろう』をテーマに、しおり作りに挑戦しました。

細かい押し花をピンセットで選びながら貼り付けていき、オリジナル作品の完成です。

皆さんの思い出に残る素敵な品になったらいいな〜♪♪



## ふれあい看護体験

平成23年7月26日(火)、徳島大学病院で高校生に病院の見学や看護の実際を体験してもらう「ふれあい看護体験」が開催され、55人の高校生が参加しました。参加した高校生は病棟で看護師さんと一緒に患者さんの血圧測定や洗髪を行ったり、手術部や集学治療病棟、検査部を見学しました。また、スキルス・ラボでは、シュミレーターを用いて心音を聴いたり日頃経験できない体験をしました。病気と闘う患者さんを支える看護師の姿を間近かに見て、「看護師ってカッコいい」「看護師は病院における潤滑油だ」と看護の素晴らしさと重要性を実感すると共に、看護師になりたいという憧れをより現実のものにしたようでした。



女性就業者の多くの割合を占める看護職ですが、これからの超高齢化社会に向かって益々看護の力が求められます。これから看護師になろうとしている後輩のためにも、女性が働きやすい職場環境を充実していかなければと思います。

## 活動予定(平成23年度)

- 2011/9/10-11 ・第2回女性研究者の異分野間研究交流  
～AWA Support Center Retreat～
- 2011/9/16 ・第11回エンジニアリングフェスティバル出展
- 2011/10 ・第3回女性研究者交流会
- 2011/10/25, 26 ・第2回「徳島大学 AWA(OUR)サポートシステム」  
メンター研修
- 2011/11/12 ・啓発セミナー「夢ある未来を拓こう！」
- 2011/12/16 ・シンポジウム開催
- 2012/1 ・第4回女性研究者交流会



メンター研修



啓発セミナー

本件のお問い合わせは



徳島大学AWAサポートセンター

〒770-8503 徳島市蔵本町3-18-15 医学基礎A棟2階(蔵本キャンパス)  
tel.088-633-7538 内線(蔵本83)7629・7631  
fax.088-633-7572  
email awa@jim.tokushima-u.ac.jp  
http://www.awasapo.tokushima-u.ac.jp

2011 Summer

# あわさぽ

AWAサポートセンター活動報告  
NEWS

徳島大学で働くみなさんのワークライフバランスを応援します!

2011.8 vol.1

## Contents

- ・活動報告(平成22年度)
- ・第1回キャリアデザインセミナー
- ・第1回メンター研修
- ・AWA Support Center Retreat
- ・出張講義
- ・第2回徳島大学女性研究者交流会
- ・第2回徳島大学 AWA ベビーシッター養成講座
- ・第15回科学体験フェスティバル in 徳島
- ・ふれあい看護体験
- ・活動予定(平成23年度)

## 活動報告(平成22年度)

- 2010/10/21 ・AWA サポートセンターオープン記念企画開催
- 2010/12/7 ・徳島大学 AWA(OUR)サポートシステム キックオフシンポジウム開催  
～AWA(OUR)STYLE の研究者支援確立をめざして～
- 2011/1/11, 18, 25 ・徳島大学 AWA サポートセンター研究支援セミナーの実施  
～英語論文作成に関する講義について～
- 2011/1/26, 27 ・第1回キャリアデザインセミナー開催  
「How to balance your life and succeeding at the academic career!」
- 2011/2/9, 10 ・「徳島大学 AWA(OUR)サポートシステム」メンター研修
- 2011/2/19-20 ・女性研究者の異分野間研究交流会実施  
～AWA Support Center Retreat～
- 2011/3/9 ・第1回徳島大学女性研究者交流会開催
- 2011/3/17, 18 ・第1回徳島大学 AWA ベビーシッター養成講座開催



## 第1回キャリアデザインセミナーを開催しました

徳島大学では1月26日(火)、27日(水)の2日間にわたり「第1回キャリアデザインセミナー」を開催しました。講師には、テキサス大学MDアンダーソンがんセンター放射線腫瘍科 Ritsuko Komaki 教授を迎え、米国での女性研究者としてのキャリア形成についてご講演されました。



Komaki 教授は、中学校時代に広島で原爆の子の像の設立活動に携わった経緯、放射線腫瘍学者の道を選んだ理由などをはじめ、自身のキャリアに影響を受けた人や経験を語り、若い研究者がキャリアを築くための多くの助言が授けられました。また、会場からは、海外へ留学を検討している研究者から、受入事情やラボの選び方などの具体的な質問がなされ、場内は真剣に聞き入っていました。

参加者からは、「たくさんの刺激を受けて、有意義な時間を過ごせた。」「また開催してほしい。」など好評をいただき、盛会のうちに終了しました。